

港区区民まつりで「白龍」一般公開を実施 ～地域住民551名が海洋環境整備船の役割を学ぶ～

名古屋港湾事務所は、平成 28 年 11 月 3 日(木)に名古屋市港区において開催された「港区区民まつり～みなと遊友フェスタ 2016～」の会場において、当事務所所属の海洋環境整備船「白龍」を一般公開しました。

1. 内容

この取り組みは、当事務所及び事務所所属の海洋環境整備船「白龍」が果たす役割を地域の方々に知って頂くことを目的に開催しています。

当日は、大人から子供まで幅広い年代の地域の方々551名が訪れ、船内や流木回収作業のデモンストレーションを見学しました。

船内見学では、子供が運転席に座る姿が多く見られ、「運転席に座れて感動した」、「また乗ってみたい」などの感想が聞かれました。

また、船内には 回収された流木等が展示されており、見学者は海を漂流していた流木の大きさに驚くとともに、「白龍」の役割について理解を深めて頂きました。



船内見学(運転席に座る子供)



流木回収作業のデモンストレーションの見学

2. 日時場所等

日 時 : 平成 28 年 11 月 3 日(木) 10 時～14 時

(流木回収のデモンストレーション 1回目:11 時～、2 回目:14 時～)

場 所 : 名古屋港ガーデンふ頭ポートビル西側浮棧橋

見学者 : 551 名

3. 配付先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局

名古屋港湾事務所 企画調整課 三崎(みさき)・前川(まえかわ)

Tel 052-651-6763 Fax 052-652-0303

海洋環境整備船「白龍」の概要

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面浮遊ゴミの回収作業
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施。
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開。



担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)



諸元
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数198t

中部地方整備局 名古屋港湾事務所 所属



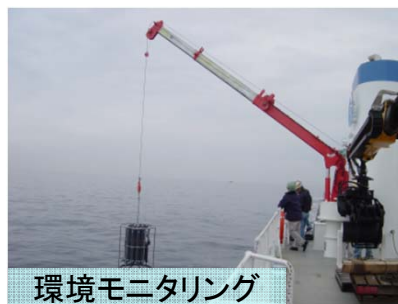
ゴミ回収状況



ゴミ回収状況



油回収装置



環境モニタリング



回収ゴミの陸揚げ

東日本大震災における災害 支援(海上漂流物の除去) (平成23年4月23日～5月19日)

- 海上物流拠点の仙台塩釜港及び石巻港を有する仙台湾周辺海域において、航行船舶の安全を図るため津波により発生した大量の漂流物を回収。

○漂流物回収量【239.1m³】